

【様式3】**食育の日の取組****(毎月19日：4月～12月までの実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名	裾野市
取組の名称	給食試食会の実施
実施時期	平成29年9月19日
取組内容	食育推進を図ることを目的に、19日の食育の日に、市内在住の方、通勤の方を対象に給食試食会を実施しました。 給食の配膳から試食、片付けを行い、学校給食への理解を深めました。 また、栄養士が給食を活用した食に関する指導を行うことで、食育への関心を高めて家庭での食育実践へつなげる機会としました。

【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日：4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県伊豆の国市
取組市町村名	伊豆の国市
取組の名称	毎日食事を作ってくれる人に感謝の気持ちを伝えよう
実施時期	平成29年10月21日(土)
取組内容	<p>・第13回市民ふれあい広場の来場者を対象に、毎日食事を作ってくれる人に感謝の気持ちを伝えるコーナーを設けました。</p> <p>りんごの形をしたメッセージカードに、子どもや男性、高齢者などが、日ごろ食事を作ってくれる人に感謝の気持ちを書いてもらい、大きな木が描かれた模造紙に貼っていきました。</p> <p>メッセージボードをりんごにした理由は、①旬の食べ物であること。②感謝の気持ちを沢山実らせて、心身ともに豊かで健康になってほしい。という願いを込めました。</p> <p>準備や当日の受付等は、食育ボランティアそらまめの会員によって行われました。</p> <p>参加者数：106人</p> <p>実施狙い：毎日家族の食事を準備することは、大変な労力です。食事を作る人は、家族の健康や嗜好、金額などを考えて食事を準備しますが、近年は家族そろって食事をする機会が減り、あわせて会話がほとんどない食卓もあります。そのため、食事を作ってもらう人は日ごろなかなか言えない感謝の気持ちをメッセージカードに書いて伝え、食事を作る人への励みとねぎらい、楽しく、おいしい食卓(共食)を見直してもらおうことを狙いとしました。</p> <p>※食育の日、共食の日(19日)の2日後ですが、イベント開催と合わせて行いました。</p>

【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日：4月～12月までの実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名	富士市
取組の名称	野菜パワーを丸ごと食べよう！
実施時期	平成29年7月19日
取組内容	<p>対象：富士市PTA連絡協議会 家庭教育委員(各小中学校から1名)47人 内容</p> <p>①野菜パワーを丸ごと食べるための講話 ②野菜料理の調理実習(テキスト：静岡県生活衛生営業指導センター発行「野菜料理おひとつ召し上がれ」) ③試食(各調理台を回りながら試食) (富士市小中学生栄養調査結果により、野菜摂取量が適正量より少ない小中学生が多く見られます。このことから、家庭教育委員研修会において、野菜を無駄なくおいしく食べるための講座を実施しました。講座では、保護者が、野菜の栄養や旨みを十分摂取する料理法に関する講話を聴き、6グループに分かれて6種類の野菜料理を作り、野菜料理に関する知識を深めました。)</p>
	   
	<p>野菜料理 ○キャベツ ツナ煮 ○キャベツの芯のきんぴら ○大根ツナ和え ○じゃが芋チーズ ○小松菜の塩昆布和え ○玉こんにゃく甘辛煮</p>